

セルフモニタリング報告書（令和7年度分）

令和 8 年 4 月 1 日

施設名：あさひ児童センター
指定管理者名：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
所管課名：こども未来部 こども若者支援課

モニタリング項目		指定管理者コメント		自己評価				
1 事業計画の達成度								
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画を適宜見直しながら、適切に運営しました。		A	B	C	D	E	
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	利用者の総数は前年度と比べやや減少している。小学生は低学年の利用者数が減った分、高学年が増加している。中、高校生の利用は中学生が減り高校生が増えている。中高生タイムの利用数は減少している。継続的な利用者は多いものの、今後も中高生の利用を増やしていきたい。		A	B	C	D	E	
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。			－	－	－	－	－	
自主事業は計画どおり行われたか。	ほぼ計画どおりに実施できました。人気のあるものは一定の期間を設定して実施し、また、他イベントの要素に組み入れるなどして、内容の充実を図ることができました。		A	B	C	D	E	
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	町の中心部にあるセンターの地の利を生かし、地域のイベントにも参加協力することができました。		A	B	C	D	E	
2. 利用者の満足度								
利用者の満足が得られているか。	利用者アンケートの内容から、十分に満足されている様子がうかがえます。		A	B	C	D	E	

利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	さまざまな意見を、特に「みんなの会議」から把握し、子どもたちの生の声を実現につなげることができました。	A	B	C	D	E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	利用者からのご意見・ご要望・苦情は即座に対応している。必要に応じて青少年課の担当者に報告し、事故等の重要案件は職員全員が周知できるように努めています。また、職員は日々研修を重ね、実践力や危機管理意識を高めている。	A	B	C	D	E
3 管理運営の効率性						
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	場合によっては子どもたちの意見も取り入れ、必要なものに十分経費をかけ、そうでないものには経費をかけぬよう努めた。	A	B	C	D	E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	法令点検・外窓清掃・床ワックス・雑草芝刈りなど、予定通り委託業務を実施しております。館内の通常清掃は職員で実施し、委託費の削減を実施している。	A	B	C	D	E
収入増加のための取組はされているか。	貸館については積極的に行っているものの、地域柄や小ホールの大ささ、企画からか利用者は少ない。	A	B	C	D	E
4 適正な管理運営						
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	計画に従って研修を実施でき、実践的な事柄を中心に取り組みました。	A	B	C	D	E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	職員の連携を密にし、死角の無いように見守りを強化し大きなけがに繋がるような事故はなかった。	A	B	C	D	E
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	センター長が配置確認表を作成し、営業所が最終確認を実施しました。配置の漏れが無いよう管理を徹底しています。	適			不適	

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	適切に処理しています。	適		不適		
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適切に管理しています。個人情報に関して研修を実施し、その管理について徹底を図りました。また、必要に応じた処分についても記録簿によって把握、管理しています。	適		不適		
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適切に処理しています。	適		不適		
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法定点検は外部業者に委託し、適正に管理しました。日常の館内保守点検に関しては、毎日職員が点検し、利用者に安心・安全に利用してもらえるよう努めています。	適		不適		
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	書類保管庫において管理しています。備品においても故障・破損・補充についても適正に管理しています。	適		不適		
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	全職員がコンプライアンスを重視した管理運営を行っています。万が一コンプライアンス違反があった場合に備え、本社にコンプライアンス相談窓口を設け、いつでも相談できる体制になっています。	適		不適		
5 地域貢献						
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	資材調達や外部委託は可能な限り地元業者にお願いしています。雇用に関しては全職員が苫小牧在住となっています。	A	B	C	D	E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

総合評価



【★の数が5～0の6段階評価で評価しています。】

〈 4 適正な管理運営において不適がある場合、その理由と今後の対応について 〉

指定管理者の自己評価（全体を通して）

利用者数についてはのべ20,151名となり、前年度比13%の減少となってしまいましたが、現在の6年生の継続的な利用から、中学生になっても利用してもらえる下地ができました。中高生タイムの利用増にもつなげていけると考えております。各事業は、実施自主事業と相互に関連をもたせながら内容充実を目指しています。イベントに関するアンケートなどでの評価も「大変良い」という回答が多く概ね好評の評価を頂いております。

近隣に科学センターや図書館・博物館等公共施設などがあり、ふるさと海岸や公園等もあり恵まれた環境にあるセンターの強みを生かした事業や活動をしてきました。公園のゴミ拾いなど地域への貢献も含め充実した内容の事業運営が出来たと思います。今後も地域の方の協力と職員の協働による実りの大きい成果となるよう努力していきたい。

今後とも、こども未来部こども若者支援課の皆様をはじめ、苫小牧市役所の皆様のお力添えを、何卒よろしくお願いいたします。